

令和7年度（2025年度）

入学者選抜

学生募集要項

- ・一般型選抜(追加募集)



日本赤十字社

学校法人 日本赤十字学園

日本赤十字北海道看護大学

Japanese Red Cross Hokkaido College of Nursing

目 次

はじめに / 学生の受け入れ方針 / 修業年限 / 卒業時取得資格	1
特待生制度 / 受験上の配慮について / プライバシーポリシー	2
一般型選抜(追加募集)	3
災害救助法の適用地域で被災した受験生の検定料について	6
注意事項	7
入学者選抜に関するQ&A	8
必要経費	9
奨学金	10

はじめに

この「学生募集要項」には、出願書類の提出から受験に関すること、入学手続きの方法などが記載されています。受験にあたっては、この要項を熟読し間違いのないよう出願手続きを行ってください。出願登録はインターネットにより行なうこととなりますので、本学ホームページ (<https://www.rchokkaido-cn.ac.jp/admissions/faculty.html#2>) に掲載しているインターネット出願ガイドを熟読のうえ出願手続きを進めてください。

学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

日本赤十字北海道看護大学は、建学の精神である赤十字の理念に基づき、社会における看護専門職の役割を認識し、学際的・創造的に看護を実践していく基礎的能力を有する人材、看護学の発展に貢献する人材および国内外で活躍する人材を育成することを目指しています。それらを達成するために、次のような人材を求めています。

<求める学生像>

1. 赤十字の理念である“人道”や赤十字の活動に関心がある。
2. 看護師や保健師を目指す明確な意志がある。
3. 人間や人間の生活、健康の維持・増進に深い関心がある。
4. 異なる価値観や文化を理解し、ひとりひとりを尊重した良好な関係を築ける。
5. 自らの力で考え、意見を述べ、責任を持って行動できる。

<高等学校段階までに身につけておいてほしいこと>

1. 高等学校や中等教育学校で履修する教科・科目全般に関する基礎的な学力と日々の学習習慣。
とくに、「国語」、「英語」、「数学（数学Ⅰ・A）」、「理科（化学基礎および生物基礎）」をとおして培われる以下の力。
「国語」：物事や事象を思考し、判断する力と他者に的確に伝えるための表現力。
「英語」：英語の4技能（読む、聞く、話す、書く）を身に付け、英語による情報や考えなどを理解し、適切に表現し、伝え合う能力。
「数学（数学Ⅰ・A）」：根拠に基づく論理的かつ数学的な思考力。
「理科（化学基礎および生物基礎）」：物事を化学や生物学の視点から探究する力と科学的な思考力。
2. 高等学校や中等教育学校の特別活動（生徒会活動や部活動等）やボランティア活動等に参加する意欲と他者を尊重し、それらをやり遂げる力。
3. 自ら課題を見つけ、それらを解決していく力。
4. 健康に生活するための基本的な生活習慣と基礎的な体力。

<入学者選抜の基本方針>

本学が入学者に求める学力の3要素（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価するとともに、複数の受験機会を提供するため、次の入学者選抜区分により入学者を選抜します。

1. 学校推薦型選抜（公募推薦選抜、指定校推薦選抜、赤十字特別推薦選抜）
2. 一般選抜（一般型選抜、大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）、赤十字6看護大学連携併願選抜）
3. 社会人学士等選抜

修業年限

4年

卒業時取得資格

学士(看護学)

看護師国家試験受験資格(全員)

保健師国家試験受験資格(選択履修制、定員19名)

特待生制度

本学では、一般型選抜成績上位 10 位以内の者のうち、入学を希望する上位者 2 名を特待生とし、初年度の年間授業料半額 (60 万円) を免除します。なお、総合点の同点者が複数おり特待生対象者が 2 名を超える場合は小論文総合問題の得点が高い者を特待生とします。

授業料免除額

学 年	対象人数	免除額	摘 要
1 年次	2 名	600,000 円	一般型選抜の成績上位者
2 年次	4 名	300,000 円	1 年次の成績上位者
3 年次	4 名	300,000 円	2 年次の成績上位者
4 年次	4 名	300,000 円	3 年次の成績上位者

受験上の配慮について

障がいのある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、事前に相談を行ってください。

プライバシーポリシー

学校法人日本赤十字学園における個人情報の取り扱いについては、日本赤十字学園ホームページを確認してください。
日本赤十字学園プライバシーポリシー (URL : <https://www.jrc.ac.jp/privacypolicy/>)

一般型選抜(追加募集)

1. 募集人員

若干名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を受けた者。
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準じる者で文部科学大臣の指定した者及び令和7年3月31日本号に該当する見込みの者。
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者。
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (6) 文部科学大臣の指定した者。
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)で、令和7年3月31日までに18歳に達する者。
- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業認定審査に合格した者。
- (9) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、その後本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
- (10) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達する者。

※出願資格(9)により出願しようとする者は、出願資格の確認を行いますので、事務局入試課に連絡してください。
また出願資格(10)により出願しようとする者は、本学において個別の入学資格審査(書類審査)を行いますので、令和7年3月3日(月)(本学必着)までに個別審査のために必要な申請書類を提出してください。

3. 出願期間

出願期間	令和7年2月25日(火)～令和7年3月11日(火)(出願締切当日の消印有効)
------	--

4. 出願書類及び受験票

以下の①、②に記載してある書類等を取りまとめ、「簡易書留・速達」で郵送してください。

出願方法等の詳細は「インターネット出願ガイド」(<https://www.rchokkaido-cn.ac.jp/admissions/faculty.html#2>)を確認してください。

①事前に準備しておく必要がある書類等

出願書類等	摘 要
調査書	出身学校長が作成し、厳封したもの。 出願資格(7)による者は、合格証明書及び合格成績証明書をもって調査書に代えることができます。 出願資格(8)による者は、合格証明書及び在籍していた大学・高等学校の成績証明書をもって調査書に代えることができます。 この他の出願資格に該当する者は、修了証明書及び成績証明書をもって調査書に代えることができます。

	なお、過年度生は卒業した高等学校等が発行できる様式の調査書(新・旧問わない)を提出してください。また、高等学校等の保存期間が経過し調査書を発行できない場合には、卒業証明書と単位修得証明書を提出してください。
顔写真のデータ	出願票・写真票用の顔写真のデータを準備してください。(出願前3か月以内に撮影したもので本人単身胸から上、無帽・正面向きのもの。写真データ形式 JPEG、容量 100KB 以上 3MB 以下のもの) ※詳細はインターネット出願ガイドを確認してください。
出願書類送付用封筒	角形 2 号封筒 (縦 33 cm×横 24 cm)

②「インターネット出願登録」及び「入学検定料支払い」後に印刷する書類等

出願書類等	摘 要
出願票・写真票	「インターネット出願登録」及び「入学検定料支払い」完了後、印刷可能になります。出願票・写真票および封筒貼付用宛名シートをカラー印刷し、記載されている内容に誤りがないか必ず確認してください。封筒貼付用宛名シートは事前に用意した出願書類送付用封筒(角形 2 号封筒)に貼付してください。
封筒貼付用宛名シート	

※試験場に持参する書類(「インターネット出願登録」及び「入学検定料支払い」後に印刷)

「受験票」を必ず試験場に持参してください。

5. 入学検定料

入学検定料	30,000 円 (入学検定料の他に別途払込手数料 900 円が必要です)
払込取扱期間	令和 7 年 2 月 25 日(火)～令和 7 年 3 月 11 日(火)

※入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして各自保管してください。

6. 試験場

北見試験場：日本赤十字北海道看護大学 (北見市曙町 664 番地 1)



7. 選抜方法

小論文総合問題、外国語、理科の合計点により選抜を行います。

※調査書は、入学後の学習指導の参考にします。

8. 試験日時、試験科目、配点

試験日	試験科目	時間	配点
令和7年3月16日(日)	小論文総合問題	9:00~10:00	100点
	外国語「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	10:20~11:20	100点
	理科「生物基礎」	11:40~12:40	100点

9. 合格者の発表

合格発表日時	令和7年3月21日(金) 午後4時
--------	-------------------

- (1) 本学ホームページ上に「合否結果照会サイト」を公開します。受験番号と誕生日を入力して合否結果を確認してください。「合否結果照会サイト」の公開期間は、合格発表日時から1週間です。
- (2) 「合否結果照会サイト」公開後、選抜結果通知をレターパックプラスで郵送します。合格者には入学手続き書類を同封します。
- (3) 受験生個別の合否判定結果に関する問い合わせには一切応じられません。

10. 入学手続き

(1) 入学金の振込

令和7年3月24日(月)から令和7年3月28日(金)までの間に、合格通知書と共に送付する「振込依頼書」により銀行窓口で振り込んでください。

(2) 書類の提出

令和7年3月28日(金)までに、合格通知書と共に送付する入学手続き書類に記された所定の手続きを取ってください。入学手続き完了者には、入学許可書及び事務案内書類を送付します。

11. 授業料等の納付金

9ページを参照してください。

災害救助法の適用地域で被災した受験生の検定料について

災害救助法の適用を受けた地域で被災された方に対して、受験の機会をできる限り確保するため、次のとおり特例措置を実施します。

1. 対象となる入学試験

令和7年度(2025年度)入学者選抜 ※選抜区分は問いません

2. 特例措置

入学検定料の全額免除

3. 入学検定料免除の対象

入学者選抜試験に志願する者のうち、主たる家計支持者が災害救助法の適用されている地域で令和2年4月(2020年4月)以降に被災し、かつ、(1)～(2)のいずれかに該当する者

- (1) 主たる家計支持者の所有する自宅家屋が被害を受けた者
- (2) 主たる家計支持者が死亡又は行方不明となっている者

4. 災害救助法の適用情報(内閣府 防災情報のページ)

https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

5. 申請方法

次の手順で申請してください

①連絡

出願前に以下の送付先へ電話連絡してください。

②申請書類の提出

事前連絡後、次の書類を本学ホームページからダウンロードし、事務局入試課に提出してください。

- ・入学検定料免除申請書

<https://www.rchokkaido-cn.ac.jp/admissions/faculty.html>

- ・主たる家計支持者が居住する市区町村の長の発行する罹災証明書 ※上記 3(1)の該当者
- ・主たる家計支持者の死亡又は行方不明を証明する書類 ※上記 3(2)の該当者

③免除コードの発行

免除申請書を受理後、入学検定料の「免除コード」を発行しますので、インターネット出願時に検定料を入金せず、免除コードを入力してください。

6. 申請書類の送付先

〒090-0011 北海道北見市曙町 664 番地 1

TEL. 0157-66-3311 (代)

日本赤十字北海道看護大学 事務局入試課

注 意 事 項

出願時の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出願書類に不備のある場合は、受理しません。 2. 出願書類に不正のあった場合は、入学許可の後でもこれを取り消します。 3. 提出された出願書類及び入学検定料は返還しません。 4. 入学検定料の支払いと必要書類の郵送を全て行い、書類に不備がないことが確認された時点で出願は完了します。出願完了者にはメールで通知します。 5. 改姓・改名などによる氏名変更により、各種証明書に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、上記出願書類の他に戸籍抄本を提出してください。
入学手続き時の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定の期日までに入学金を振り込まなかった場合は、入学資格を失います。 2. 指定の期日までに入学手続き書類を提出しなかった場合は、入学資格を失います。 3. 入学金及び提出された入学手続き書類は返還しません。
受験票について	<p>受験票は、「インターネット出願登録」及び「入学検定料支払い」完了後、印刷が可能になります。試験当日までに必ず印刷を行い、試験場に持参してください。また、入学者選抜が終了するまで大切に保管してください。</p>
受験上の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. 試験当日の受付は、8時15分から開始します。受付の係員に受験票を提示し、試験開始15分前までに指定された試験室に入室し、着席してください。 2. 試験開始後20分以上遅刻した場合は試験室に入室できません。 但し、公共交通機関の事故・遅れ、災害等の特別な理由による遅刻は入室を認めることがありますので、試験場係員に申し出てください。 3. 受験票、筆記用具(黒色の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)を持参してください。 4. 通信機能・辞書機能・計算機能を有する時計・文具・電子機器等の持込み及び定規・コンパス・下敷等の使用は認めません。 5. 文字(英語・漢字等)・地図等がプリントされた衣類の着用は避けてください。 選抜に影響があると判断した場合、着用方法(裏返して着用する等)を指示することがあります。 <p>※: 上記の注意事項4～5を守らない場合、また、試験中に試験監督の指示に従わない場合は不正行為とみなし、当日の受験を無効とするとともに当該年度の受験を認めないことがあります。</p>
出願書類に記載されている個人情報について	<p>出願書類に記載された内容等、選抜を通じて取得した個人情報については、本学のプライバシーポリシーに基づき、適切に利用します。</p>
問い合わせ先	<p>入試に関する問い合わせは入試課へ照会してください。</p> <p>〒090-0011 北海道北見市曙町 664 番地 1 日本赤十字北海道看護大学 事務局入試課 TEL 0157-66-3311(代) FAX 0157-61-3125 E-mail nyuushi@rchokkaido-cn.ac.jp</p>

入学者選抜に関するQ&A

No.	質 問	回 答
1	試験場の下見はできますか。	建物内に入っての下見はできません。試験場までの道順、所要時間等は、可能な限り各自で下調べしてください。
2	試験当日に上履きは必要ですか。	上履きは不要です。
3	追加合格はありますか。	一般型選抜（追加募集）に、追加合格はありません。
4	合格後の入学手続きはどのようになっていますか。	<p>合格後の入学手続きの流れは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①入学金の納付 ②大学から入学金納付確認通知（メール） ③入学手続き書類の提出 ④大学から入学許可書及び事務案内書類を送付 ⑤入学式出席 <p>となっています。合格者には、合格通知書とともに入学手続きについての案内書類を送付しますので、書類に基づいて、所定の手続きを行ってください。</p>
5	学生寮はありますか。	民間アパートが豊富なことから学生寮は設けていませんので、各自でアパート、下宿等を探すことになります。大学ではアパート、下宿等の紹介や推薦はしていませんが、合格通知書と共に不動産会社等が作成した住宅情報を送付しますので参考にしてください。

必要経費

【入学金】

入学手続き時に 450,000 円の納付が必要になります。合格者に送付される入学手続き書類を必ず確認してください。

【授業料等】

授業料等	前期(4月中)	後期(10月中)	年 額
授業料	600,000 円	600,000 円	1,200,000 円
実験実習料	150,000 円		150,000 円
維持運営費	150,000 円		150,000 円
計	900,000 円	600,000 円	1,500,000 円

①納付時期になりましたら、保証人宛に振込依頼書を送付します。なお、授業料は4月中に年額の1,200,000円を一括納付しても差し支えありません。

②保健師養成課程(選抜制、定員19名)の履修者は、上記の他に保健師教育履修料として、200,000円(納期:4年次の4月)が必要になります。

【その他の経費について】

内 訳	金 額	備 考
電子教科書用のデバイス(※)		
1年次テキスト代	80,000 円	テキスト代は、履修年度や選択科目の履修登録状況により相違します
2年次テキスト代	80,000 円	
3年次テキスト代	20,000 円	
4年次テキスト代	10,000 円	保健師養成課程履修者のみ
看護衣・ナースシューズ・聴診器	40,000 円	購入数により相違します
学生教育研究災害保険料	2,720 円	入学許可書に振込依頼書を同封
後援会費	60,000 円	入学許可書に案内文書を同封
学生自治会費	15,000 円	
同窓会費	15,000 円	

(※) 本学は電子教科書を導入しています。合格者に送付する「入学手続き」書類に、デバイスに関する詳細を同封します。

【学外実習における経費について】

学外実習において、実習を行う病院や施設への往復交通費及び宿泊費は基本的に自己負担になります。北見市内はバスでの移動が可能です(例:大学-北見赤十字病院は往復で420円)。なお、宿泊を伴う実習の場合、大学として宿泊料の安い施設の確保や借り上げバスの運行など、自己負担の軽減に努めていますが、5万円程度の自己負担金が必要となる見込みです。

【入学金・授業料等の振込みにあたって】

本人確認手続に関する法令の改正により、金融機関において10万円を超える現金の振込みを行う場合には、本人確認書類の提示が必要となります。入学金・授業料等の振込みの際には、本人確認書類をご用意ください。詳しくは、振込みを依頼する金融機関にお問い合わせください。

奨 学 金

1. 日本赤十字社北海道支部管内奨学金

	年額 60 万円～120 万円（無利子） 詳細は以下のとおり 【令和 5 年度募集実績】																																				
貸与年額	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">旭川赤十字病院</td> <td style="width: 33%;">60 万円</td> <td style="width: 33%;">栗山赤十字病院</td> <td style="width: 33%;">募集無し</td> </tr> <tr> <td>北見赤十字病院</td> <td>60 万円</td> <td>清水赤十字病院</td> <td>募集無し</td> </tr> <tr> <td>伊達赤十字病院</td> <td>募集無し</td> <td>置戸赤十字病院</td> <td>102 万円</td> </tr> <tr> <td>釧路赤十字病院</td> <td>84 万円</td> <td>小清水赤十字病院</td> <td>120 万円</td> </tr> <tr> <td>浦河赤十字病院</td> <td>120 万円</td> <td>函館赤十字病院</td> <td>60 万円</td> </tr> </table>	旭川赤十字病院	60 万円	栗山赤十字病院	募集無し	北見赤十字病院	60 万円	清水赤十字病院	募集無し	伊達赤十字病院	募集無し	置戸赤十字病院	102 万円	釧路赤十字病院	84 万円	小清水赤十字病院	120 万円	浦河赤十字病院	120 万円	函館赤十字病院	60 万円																
旭川赤十字病院	60 万円	栗山赤十字病院	募集無し																																		
北見赤十字病院	60 万円	清水赤十字病院	募集無し																																		
伊達赤十字病院	募集無し	置戸赤十字病院	102 万円																																		
釧路赤十字病院	84 万円	小清水赤十字病院	120 万円																																		
浦河赤十字病院	120 万円	函館赤十字病院	60 万円																																		
貸与対象者	本学卒業後、貸与を受けた日本赤十字社北海道支部管内の赤十字病院に貸与期間に相当する期間、就業する意思がある者。																																				
貸与期間	修学期間（休学・留年期間は除く）																																				
貸与主体	貸与は、各病院が直接行う。																																				
募集時期	新入生対象の募集は 4 月上旬～中旬に行う。																																				
選 考	選考は、6 月～7 月下旬に各病院が直接行う。																																				
返済免除	本学卒業後、必要な免許を取得し、奨学金貸与を受けた赤十字病院に貸与期間以上就業した場合は、貸与総額の全額について返済が免除される。 退学や貸与期間の 2 分の 1 を経過せずに退職した場合は、全額又は一部返済となる。																																				
返 済	奨学金貸与を受けた赤十字病院に就業しない場合は、貸与終了後、原則貸与を受けた期間以内に全額返還																																				
他との併用	北見市大学生奨学資金、日本学生支援機構奨学金、北海道看護職員養成修学資金（特定施設の条件を満たす赤十字病院のみ）等との併用は可能。																																				
募集・採用実績等	<p>【令和 5 年度新規募集・採用実績】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>病院</th> <th>募集数</th> <th>採用数</th> <th>病院</th> <th>募集数</th> <th>採用数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旭川</td> <td>10 名</td> <td>13 名</td> <td>栗山</td> <td>0 名</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>北見</td> <td>20 名</td> <td>21 名</td> <td>清水</td> <td>0 名</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>伊達</td> <td>0 名</td> <td>2 名</td> <td>置戸</td> <td>1 名</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>釧路</td> <td>30 名</td> <td>20 名</td> <td>小清水</td> <td>3 名</td> <td>3 名</td> </tr> <tr> <td>浦河</td> <td>5 名</td> <td>3 名</td> <td>函館</td> <td>4 名</td> <td>4 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※採用実績は、赤十字特別推薦選抜者を含めます。</p> <p>【選考方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試 験 ～ 面接の他、病院によっては小論文が課される。 ・提出書類 ～ 履歴書の他、病院によっては高校の調査書等が必要。 	病院	募集数	採用数	病院	募集数	採用数	旭川	10 名	13 名	栗山	0 名	0 名	北見	20 名	21 名	清水	0 名	0 名	伊達	0 名	2 名	置戸	1 名	0 名	釧路	30 名	20 名	小清水	3 名	3 名	浦河	5 名	3 名	函館	4 名	4 名
病院	募集数	採用数	病院	募集数	採用数																																
旭川	10 名	13 名	栗山	0 名	0 名																																
北見	20 名	21 名	清水	0 名	0 名																																
伊達	0 名	2 名	置戸	1 名	0 名																																
釧路	30 名	20 名	小清水	3 名	3 名																																
浦河	5 名	3 名	函館	4 名	4 名																																

2. 北海道外の赤十字病院等の奨学金

内 容	奨学金制度の内容は、日本赤十字社北海道支部管内奨学金とはほぼ同じ。募集時期、募集方法等については、各病院等により異なる。奨学金の募集案内が来た際には、掲示により案内する。
募集病院等	【令和 5 年度実績】 大森赤十字病院、武蔵野赤十字病院、横浜市立みなと赤十字病院、福島赤十字病院 芳賀赤十字病院、伊豆赤十字病院、京都第一赤十字病院

3. 北見市大学生奨学資金貸付制度

貸付金額	年額 60 万円を限度として希望する額（無利子）
募集対象者	募集対象の条件は、①から④の条件をすべて満たす学生。 ①日本国籍を有する者、あるいは関係法令で永住在留の証明を有する外国人住民であること。 ②学生本人が「北見市」または「北見市周辺の市町村（網走市、置戸町、訓子府町、佐呂間町、津別町、美幌町、大空町、遠軽町など）」に住所（住民票）を有すること。 ③北見市内の大学に在学していること（本学および北見工業大学）。 ④経済的な理由により奨学資金を必要としていること。
募集人数	新入生及び在学生の 50 名
貸付期間	修学期間（休学・留年期間は除く）
募集時期	新入生対象の募集は 4 月上旬頃に行う。
選考方法	北見市大学生奨学資金貸付選考委員会の審査を経て決定される。（6 月上旬頃）
償還期間	償還する期間は、正規の修学年限中（4 年間）据置くことができる。据置期間終了後、原則 10 年以内で償還する。
償還方法	償還する方法は、元金均等による月賦償還とするが、ボーナス併用もできる。なお、繰上償還することもできる。
他との併用	日本赤十字社北海道支部管内奨学金、日本学生支援機構奨学金、北海道看護職員養成修学資金、JA北海道厚生連奨学金等との併用は可能。
採用実績	令和 5 年度新規採用 33 名（応募者 33 名）

4. 日本学生支援機構奨学金

種 類	第一種奨学金（無利子貸与）	第二種奨学金（有利子貸与）
貸与金額	・ 自宅通学者：月額 20,000 円～40,000 円 1 万円単位で選択または最高月額 54,000 円 ・ 自宅外通学者：月額 20,000 円～50,000 円 1 万円単位で選択または最高月額 64,000 円	月額 20,000 円～120,000 円 1 万円単位で選択
利 息	無利子	有利子（年利率 3% を上限。在学中及び返還期限猶予期間は無利息） 参考：利率固定方式（基本月額）を選択し、令和 4 年 3 月に貸与が終了した者の貸与利率 年 0.905% （利率の詳細は日本学生支援機構奨学金のホームページ等で確認してください）
貸与期間	修業年限の終期まで	
選 考	特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与する。	第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者に貸与する。
募集時期	新入生対象の募集は 4 月中旬頃に行う。	
返 還	貸与の終了した月の翌月から起算して 6 月を経過した後、20 年以内に返還。返還回数は貸与金額によって異なる。	
他との併用	日本赤十字社北海道支部管内奨学金、北見市大学生奨学資金、北海道看護職員養成修学資金、JA北海道厚生連奨学金等との併用は可能。	
採用実績	令和 5 年度新規採用 24 名	令和 5 年度新規採用 25 名
備 考	「給付奨学金制度」および「貸与型奨学金の予約採用制度」については、在学する高等学校等へお問い合わせください。	

5. 北海道看護職員養成確保修学資金

1) 一般修学資金

種 類	保健師修学資金	看護師修学資金
貸付金額	貸付月額 36,000 円（無利子）	
貸付期間	在学期間中	
目 的	保健師、看護師養成施設等の学生に対し、修学に必要な資金の貸付を行い、優秀な看護職員の育成を図る。	
貸付対象者	保健師養成施設に在学している者で将来道内において保健師業務に従事しようとするもの。	看護師養成施設に在学している者で将来道内において看護業務に従事しようとするもの。
募集時期	4月～5月	
返還の免除	人口 5 万人未満の市町村及び道立保健所に保健師として従事した場合において、引き続き貸付期間の 1.5 倍の年数就業したときは免除。	道内の病院その他の施設であって規則に定めるもの（特定施設）、訪問看護事業所等に看護師として従事した場合において、引き続き貸付期間の 1.5 倍の年数就業したときは免除。 ※特定施設 ①許可病床 400 床未満の病院 ※札幌市・旭川市・函館市に所在する病院を除く （伊達赤十字病院、浦河赤十字病院、栗山赤十字病院、清水赤十字病院、置戸赤十字病院、小清水赤十字病院 他） ②診療所 ③その他
返還期間	1 年以内 ※貸付金の免除に該当しない場合の返還期間	
他との併用	特定施設の条件を満たす病院の奨学金、北見市大学生奨学資金、日本学生支援機構奨学金等との併用は可能。	
採用実績	令和 5 年度新規採用 8 名	

2) 特別修学資金 ※一般修学資金と併せて貸付、単独貸付不可。

貸付金額	貸付月額 20,000 円（無利子）
目 的	北海道における看護職員の充足を図るため、将来特定病院において看護業務に従事しようとする看護師養成施設の学生に対し、その修学に必要な資金を貸付し、優秀な看護職員を育成する。
貸付対象者	看護師養成施設に在学している者で将来特定病院において看護業務に従事しようとするもの
返還の免除	養成施設を卒業し、免許取得後速やかに、次の特定病院において看護業務に従事した場合において、引き続き貸付期間の 1.5 倍の年数就業したときは一般修学資金と併せて免除。 【特定病院】※令和 6 年 4 月 1 日現在 道立江差病院、俱知安厚生病院、深川市立病院、苫小牧市立病院、浦河赤十字病院、名寄市立総合病院、北海道社会事業協会富良野病院、道立羽幌病院、留萌市立病院、網走厚生病院、広域紋別病院、遠軽厚生病院、市立根室病院、町立中標津病院
返還期間	1 年以内 ※貸付金の免除に該当しない場合の返還期間

3) 指定修学資金 ※特別修学資金と併せて貸付、単独貸付不可。

貸付金額	貸付月額 10,000 円（無利子）
目 的	北海道における看護職員の充足を図るため、将来特定病院において看護業務に従事しようとする看護師養成施設の学生に対し、その修学に必要な資金を貸付し、優秀な看護職員を育成する。
貸付対象者	看護師養成施設に在学している者で将来特定病院において看護業務に従事しようとするもの
返還の免除	養成施設を卒業し、免許取得後速やかに、次の特定病院において看護業務に従事した場合において、引き続き貸付期間の 1.5 倍の年数就業したときは一般修学資金と併せて免除。 【特定病院】※令和 6 年 4 月 1 日現在 網走厚生病院、広域紋別病院、遠軽厚生病院
返還期間	1 年以内 ※貸付金の免除に該当しない場合の返還期間

6. JA北海道厚生連奨学金

貸与金額	看護師・保健師：月額50,000円以内（希望病院により異なる。）（有利子）
貸与期間	4年以内
貸与対象者	看護師・保健師を目指している方を対象。
返還の免除	修学を終えた時点で奨学金を返還することになるが、卒業後ただちに勤務対象病院（旭川厚生病院、札幌厚生病院以外）に勤務する場合には償還を猶予するとともに、勤務した月数に応じて返還を免除する。 【勤務対象病院】 帯広厚生病院・遠軽厚生病院・網走厚生病院・倶知安厚生病院・摩周厚生病院・ 鶴川厚生病院・美深厚生病院・常呂厚生病院
他との併用	北見市大学生奨学資金、日本学生支援機構奨学金、北海道看護職員養成修学資金（特定施設の条件を満たす厚生病院のみ）等との併用は可能。

7. その他の奨学資金

北海道看護協会奨学金、地方公共団体奨学金、あしなが育英会奨学金、その他

※奨学金の内容は令和6年4月現在のものです。詳細については入試課へお問い合わせください。